

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年12月19日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2025年6月20日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況
第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2025年10月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

2 投資方針

(2) 投資対象

< 更新後 >

各コースは、世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を主要取引対象とする各々以下の円建ての外国投資信託および円建ての国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を主要投資対象とします。

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド - 日本円クラス 野村マネー マザーファンド
資源国通貨コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド - 資源国通貨クラス 野村マネー マザーファンド
アジア通貨コース	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド - アジア通貨クラス

（毎月分配型） / （年2回決算型）	野村マネー マザーファンド
--------------------	---------------

- ・「マネーゾド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド」については、後述の「(参考)投資対象とする外国投資信託の概要」を、「野村マネー マザーファンド」については、後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご覧ください。

デリバティブの直接利用は行ないません。

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

- 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）
 - 有価証券
 - 約束手形（イに掲げるものに該当するものを除きます。）
 - 金銭債権（イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。）
- 次に掲げる特定資産以外の資産
 - 為替手形

有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託である、マネーゾド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド - 受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。）に投資することを指図します。

- コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
- 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
- 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。）
- 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引（売戻し条件付の買い入れ）および債券貸借取引（現金担保付き債券借入れ）に限り行なうことができるものとします。

(注)上記 印となっている箇所は、コース毎に下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース
日本円クラス	資源国通貨クラス	アジア通貨クラス

金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

- 預金
- 指定金銭信託（上記「(2)投資対象 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
- コール・ローン
- 手形割引市場において売買される手形

(参考)投資対象とする外国投資信託の概要

マネーゾド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド
（日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス）
（ケイマン諸島籍円建外国投資信託）

< 運用の基本方針 >	
主要取引対象	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等（以下「世界の先物取引等」といいます。）を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。 絶対収益とは、特定の市場等の動きに対する超過収益ではなく、投資元本に対するの収益を意味します。また「絶対に収益が得られる」という意味ではありません。 ・ 各投資対象市場における日々の価格データ等を勘案した多数の独自の定量モデルを活用することにより、市場の上昇トレンドならびに下降トレンドの双方を捉え、追隨することを目指します。 ・ 運用にあたっては、各投資対象市場のボラティリティを考慮し、ポートフォリオ全体のリスク量が一定の範囲内に収まるよう、機動的かつシステムティックにリスク・ポジションを調整することを基本とします。そのため、投資環境によっては、世界の先物取引等の短期売買を積極的に行なう場合があります。 ・ ファンドには3つのクラス（日本円クラス / 資源国通貨クラス / アジア通貨クラス）があり、クラスごとに原則として、純資産総額とほぼ同額程度、米ドル売り各クラスの通貨（日本円クラス：円、資源国通貨クラス：ブラジルリアル / 豪ドル / 南アフリカランド、アジア通貨クラス：中国元 / インドルピー / インドネシアルピア）買いの為替取引を行なうことを基本とします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資割合は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時においてファンドの純資産総額の5%以内とします。 ・ デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
収益分配方針	毎月、共同投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行なう方針です。
償還条項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスをそれぞれ償還する場合があります。 ・ ファンドのいずれかの関係法人がファンドとの契約関係から離脱した場合、業務の停止を余儀なくされた場合、その他これに準ずる場合は、ファンドを償還する場合があります。
< 主な関係法人 >	
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	AHLパートナーズ・エルエルピー
共同投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー

副管理事務代行会社	BNYメロン・ファンド・サービス（アイルランド）ディー・イー・シー
モニタリング会社	野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社
< 管理報酬等 >	
信託報酬	<p>基本報酬：純資産総額の2.30%程度（年率）¹</p> <p>成功報酬：毎ファンド営業日²の共通ポートフォリオにおける成功報酬控除前基準価額がその時点のハイ・ウォーターマーク³を超えた場合、その超過額の20%</p> <p>1 基本報酬のうち、副管理事務代行会社報酬には年間最低報酬額が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記の信託報酬率を上回る場合があります。</p> <p>2 ニューヨーク、ロンドンおよびルクセンブルグにおける銀行営業日（毎年12月24日を除く。）、且つ日本における第一種金融商品取引業者（証券会社など）の営業日、且つニューヨーク証券取引所の開場日。</p> <p>3 ハイ・ウォーターマークは過去の共通ポートフォリオの成功報酬控除後基準価額の最高額（設定当初は設定時の元本額）とします。</p>
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.30%（当初1口＝1万円）
その他の費用等	<p>信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息、組入投資信託証券において発生する費用等（保管・事務代行報酬、組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、監査費用等が含まれますが、組入投資信託証券の投資顧問会社への運用報酬は発生しません。）など。</p> <p>運用に関する調査関連費用。</p>
< 運用体制 >	
<p>投資顧問会社であるAHLのポートフォリオ・マネジメントはチーム体制で運営されております。コンピューター・プログラムによるシステム運用を用いることから、原則として人の裁量が入らず、コンピューター・プログラムの判断によって運用が行われます。収益を追求するためのコンピューター・プログラムのモデル改善は、主に取引モデル及びシステム開発関連のチーム、そしてリサーチ・チーム間で緊密に連携し実施されます。リスク管理においては、各種リスク項目が常時測定されており、チーフ・リスク・オフィサーにより主体的に管理されています。また、AHLはマン・グループの独立したコンプライアンス部門により法令遵守並びにその体制について、常時管理されています。個別ファンドの運用管理は、ポートフォリオ・マネジメントチームにて行なわれています。</p>	

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

* 上記は2025年12月19日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(参考) マザーファンドの概要

「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

2. 運用方法

(1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について

経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

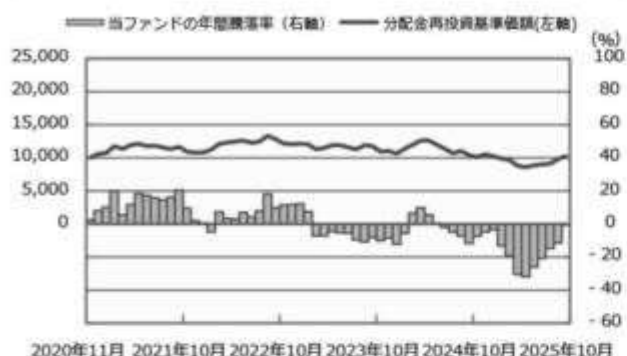
3 投資リスク

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2020年11月末～2025年10月末：月次)

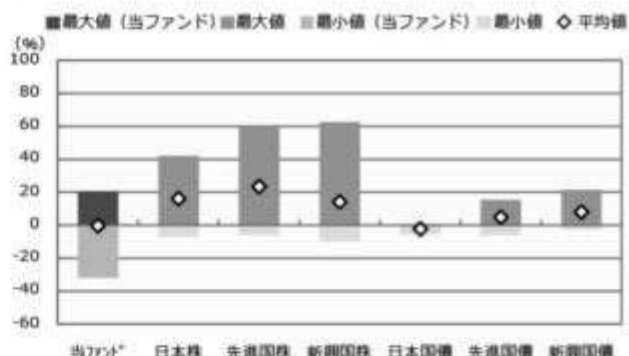
円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



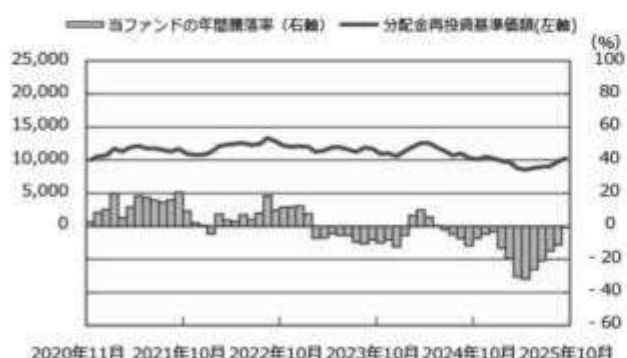
	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.4	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 31.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	△ 0.2	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

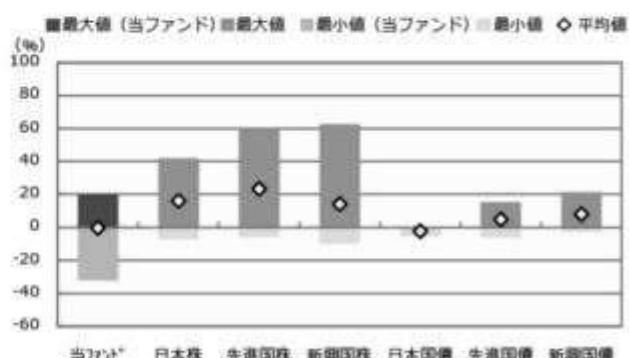
円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



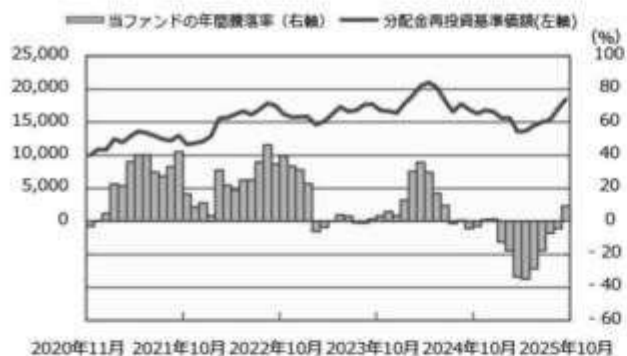
	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.3	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 32.1	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	△ 0.3	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

資源国通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

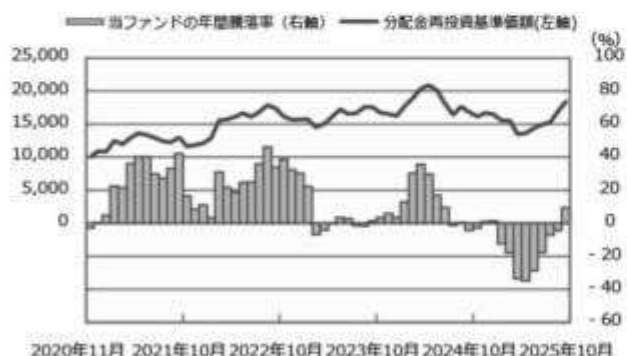


2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

資源国通貨コース（年2回決算型）

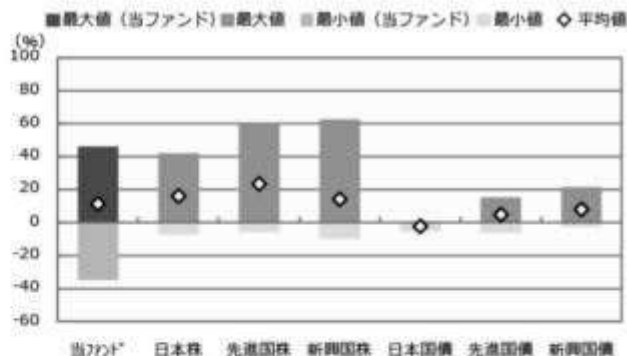
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

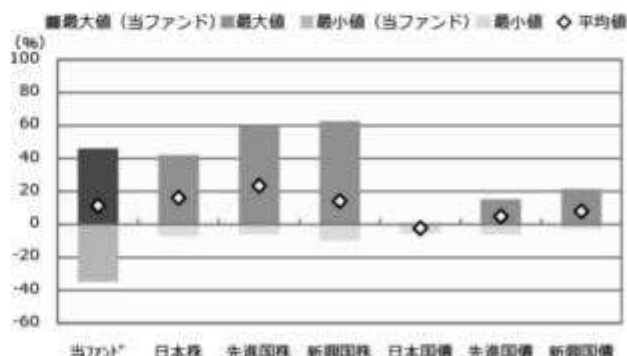


当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	46.1	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 34.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	11.5	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



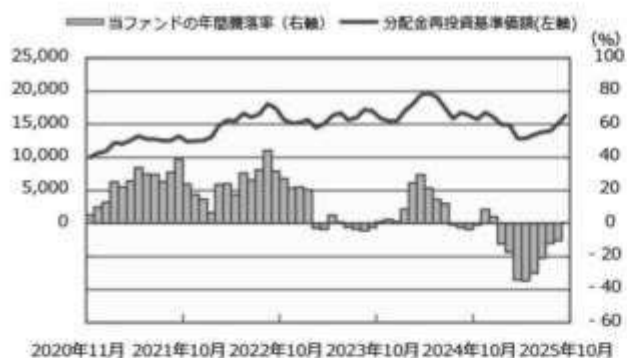
当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	46.0	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 34.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	11.3	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

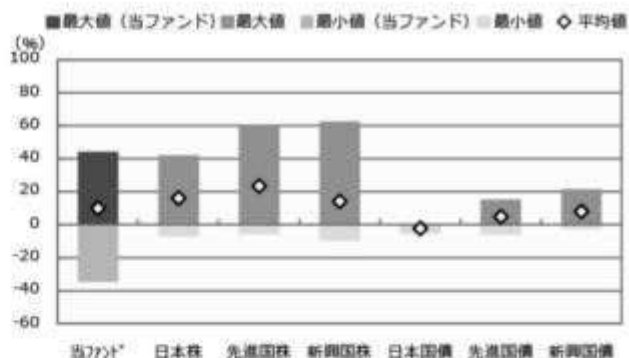
アジア通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



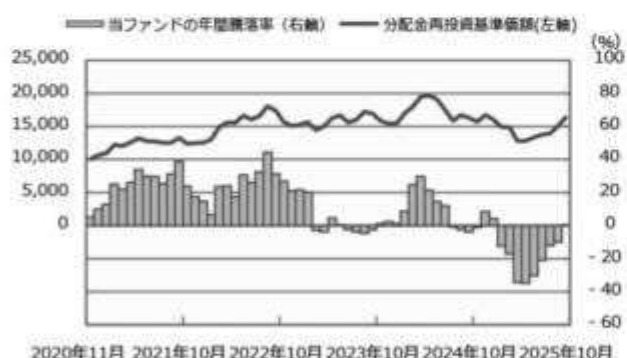
	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	44.2	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 34.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	10.1	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

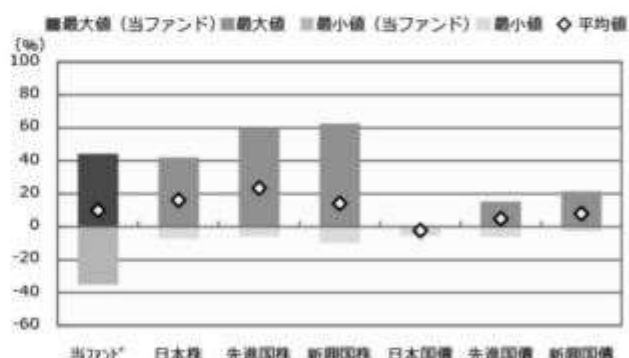
アジア通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	44.3	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 34.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	10.0	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>
 ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
 ○先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）
 ○新興国株：MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）
 ○日本国債：NOMURA-BPI国債
 ○先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
 ○新興国債：JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の遅延、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるのではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

○JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）・・・JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンパレーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や値域を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスも法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。

米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JP Morgan は JP Morgan Chase Bank, NA、JPST、J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

（5）課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税）15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^{（注2）}	《配当所得》
--------	---------------------------------	--------

<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金
--	---	---

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。ファンドは、NISAの対象ではありません。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

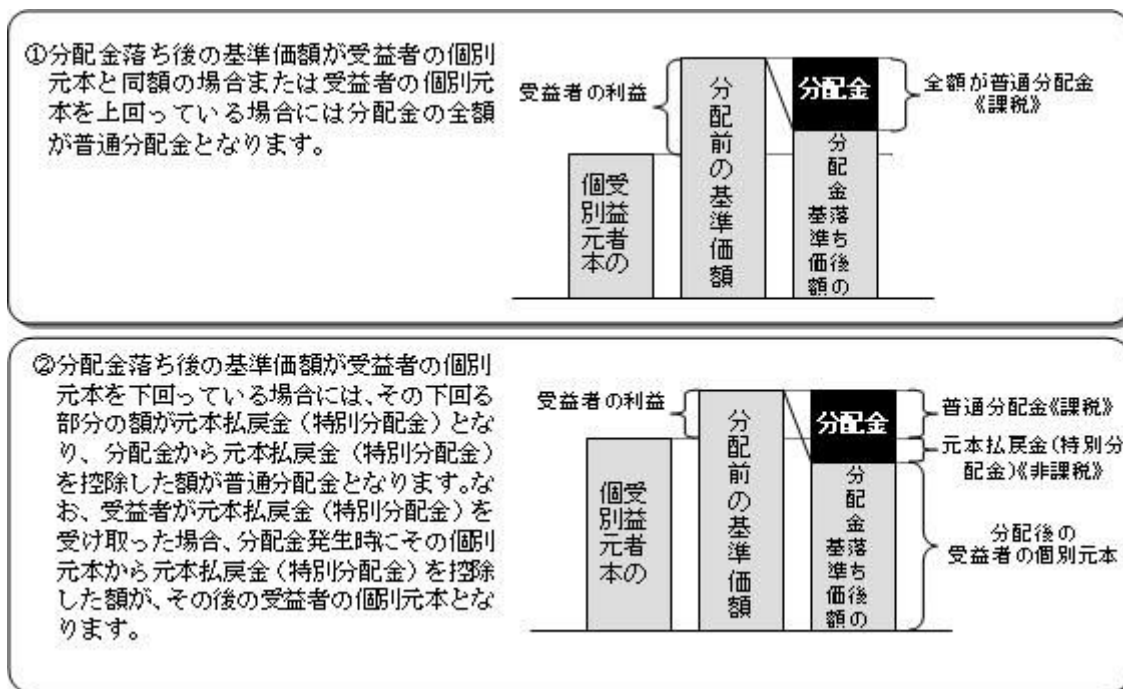
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受

益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

上記は2025年10月末現在の情報に基づくものですので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

< 更新後 >

（参考情報） ファンドの総経費率

（単位：％）

	総経費率 （①+②+③+④）	①ファンドの運用 管理費用の比率	②ファンドのそ 他費用の比率	③投資先ファンド の運用管理費用の 比率	④投資先ファンド の運用管理費用以 外の比率
円コース（毎月 分配型）	4.96	1.04	0.00	3.57	0.35
円コース（年2回 決算型）	4.99	1.04	0.00	3.60	0.35
資源国通貨コー ス（毎月分配型）	4.97	1.04	0.00	3.58	0.35
資源国通貨コー ス（年2回決算 型）	4.96	1.04	0.00	3.57	0.35
アジア通貨コー ス（毎月分配型）	4.97	1.04	0.00	3.58	0.35
アジア通貨コー ス（年2回決算 型）	4.99	1.04	0.00	3.60	0.35

（2025年3月25日～2025年9月24日）

- * 総経費率の算出にあたっては、作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除しています。
- * ファンドの費用は交付運用報告書に記載している1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- * 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- * 各比率は、年率換算した値です。
- * 投資先ファンドとは、ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- * ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- * ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
- * ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- * 投資先ファンドの運用管理費用には、運用実績に応じた成功報酬が含まれます。
- * 投資先ファンドの運用管理費用については年間最低報酬額が適用される場合があるため、純資産総額によっては目論見書等に記載のある報酬率を上回る場合があります。
- * 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- * 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- * 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- * 最新の詳細費用につきましては、委託会社ホームページに掲載している交付運用報告書をご覧ください。

5 運用状況

以下は2025年10月31日現在の運用状況であります。
また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（1）投資状況**ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型**

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	149,659,488	98.02
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.66
現金・預金・その他資産（負債控除後）		2,006,088	1.31
合計（純資産総額）		152,673,446	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	360,355,392	98.57
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.27
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,207,190	1.15
合計（純資産総額）		365,570,452	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	731,267,964	98.69
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.13
現金・預金・その他資産（負債控除後）		8,692,749	1.17
合計（純資産総額）		740,968,583	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	524,113,947	98.34
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.18
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,805,978	1.46
合計（純資産総額）		532,927,795	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	425,194,615	98.95
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.23
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,498,306	0.81
合計（純資産総額）		429,700,791	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	724,236,780	98.53
親投資信託受益証券	日本	1,007,870	0.13
現金・預金・その他資産（負債控除後）		9,769,644	1.32
合計（純資産総額）		735,014,294	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,838,234,348	100.00
合計（純資産総額）		4,838,234,348	100.00

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースファイド・ファンド・ 日本円クラス	31,856	4,692	149,468,352	4,698	149,659,488	98.02
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0245	1,007,771	1.0246	1,007,870	0.66

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.02
親投資信託受益証券	0.66
合 計	98.68

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースファイド・ファンド・ 日本円クラス	76,704	4,386	336,423,744	4,698	360,355,392	98.57
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0241	1,007,378	1.0246	1,007,870	0.27

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.57
親投資信託受益証券	0.27
合 計	98.84

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースファイド・ファンド・ 資源国通貨クラス	121,332	5,904	716,344,128	6,027	731,267,964	98.69
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0245	1,007,771	1.0246	1,007,870	0.13

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.69
親投資信託受益証券	0.13
合 計	98.82

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースファイド・ファンド・ 資源国通貨クラス	86,961	5,428	472,024,308	6,027	524,113,947	98.34
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0241	1,007,378	1.0246	1,007,870	0.18

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.34

親投資信託受益証券	0.18
合 計	98.53

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド・ アジア通貨クラス	41,221	10,237	421,979,377	10,315	425,194,615	98.95
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0245	1,007,771	1.0246	1,007,870	0.23

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	98.95
親投資信託受益証券	0.23
合 計	99.18

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド・ アジア通貨クラス	70,212	9,318	654,235,416	10,315	724,236,780	98.53
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0241	1,007,378	1.0246	1,007,870	0.13

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	98.53
親投資信託受益証券	0.13
合 計	98.67

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

種類別及び業種別投資比率

該当事項はありません。

投資不動産物件

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド
該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型
該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型
該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型
該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型
該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型
該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド
該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2016年 3月23日)	645	646	0.9737	0.9747
第11特定期間	(2016年 9月23日)	1,361	1,363	0.8713	0.8723
第12特定期間	(2017年 3月23日)	1,197	1,199	0.8211	0.8221
第13特定期間	(2017年 9月25日)	1,021	1,023	0.8219	0.8229
第14特定期間	(2018年 3月23日)	865	866	0.8090	0.8100
第15特定期間	(2018年 9月25日)	659	660	0.7638	0.7648
第16特定期間	(2019年 3月25日)	553	554	0.7890	0.7900
第17特定期間	(2019年 9月24日)	541	542	0.8682	0.8692
第18特定期間	(2020年 3月23日)	534	535	0.9319	0.9329
第19特定期間	(2020年 9月23日)	362	362	0.8472	0.8482
第20特定期間	(2021年 3月23日)	255	255	0.9501	0.9511

第21特定期間	(2021年 9月24日)	236	237	0.9298	0.9308
第22特定期間	(2022年 3月23日)	229	229	0.9803	0.9813
第23特定期間	(2022年 9月26日)	238	238	1.0482	1.0492
第24特定期間	(2023年 3月23日)	201	201	0.9125	0.9135
第25特定期間	(2023年 9月25日)	206	206	0.9459	0.9469
第26特定期間	(2024年 3月25日)	205	205	0.9405	0.9415
第27特定期間	(2024年 9月24日)	186	186	0.8529	0.8539
第28特定期間	(2025年 3月24日)	159	159	0.7708	0.7718
第29特定期間	(2025年 9月24日)	142	142	0.7488	0.7498
	2024年10月末日	179		0.8226	
	11月末日	175		0.8020	
	12月末日	177		0.8310	
	2025年 1月末日	172		0.8094	
	2月末日	161		0.7784	
	3月末日	150		0.7604	
	4月末日	136		0.6899	
	5月末日	127		0.6734	
	6月末日	131		0.6935	
	7月末日	133		0.7041	
	8月末日	135		0.7110	
	9月末日	145		0.7625	
	10月末日	152		0.8023	

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 3月23日)	4,190	4,194	1.0374	1.0384
第11計算期間	(2016年 9月23日)	4,408	4,408	0.9333	0.9333
第12計算期間	(2017年 3月23日)	3,678	3,678	0.8855	0.8855
第13計算期間	(2017年 9月25日)	2,909	2,909	0.8920	0.8920
第14計算期間	(2018年 3月23日)	2,501	2,501	0.8841	0.8841
第15計算期間	(2018年 9月25日)	2,144	2,144	0.8409	0.8409
第16計算期間	(2019年 3月25日)	2,098	2,098	0.8754	0.8754
第17計算期間	(2019年 9月24日)	1,529	1,529	0.9701	0.9701
第18計算期間	(2020年 3月23日)	1,512	1,512	1.0505	1.0505
第19計算期間	(2020年 9月23日)	1,217	1,217	0.9610	0.9610
第20計算期間	(2021年 3月23日)	1,655	1,656	1.0829	1.0839
第21計算期間	(2021年 9月24日)	1,482	1,484	1.0653	1.0663
第22計算期間	(2022年 3月23日)	1,419	1,420	1.1298	1.1308
第23計算期間	(2022年 9月26日)	1,264	1,265	1.2144	1.2154
第24計算期間	(2023年 3月23日)	1,032	1,033	1.0617	1.0627
第25計算期間	(2023年 9月25日)	818	819	1.1070	1.1080

第26計算期間	(2024年 3月25日)	790	790	1.1072	1.1082
第27計算期間	(2024年 9月24日)	495	495	1.0099	1.0099
第28計算期間	(2025年 3月24日)	434	434	0.9185	0.9185
第29計算期間	(2025年 9月24日)	352	352	0.9007	0.9007
	2024年10月末日	473		0.9749	
	11月末日	457		0.9515	
	12月末日	474		0.9872	
	2025年 1月末日	463		0.9625	
	2月末日	442		0.9264	
	3月末日	428		0.9060	
	4月末日	348		0.8229	
	5月末日	328		0.8043	
	6月末日	335		0.8298	
	7月末日	335		0.8437	
	8月末日	335		0.8535	
	9月末日	358		0.9173	
	10月末日	365		0.9669	

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2016年 3月23日)	2,970	2,981	0.7850	0.7880
第11特定期間	(2016年 9月23日)	2,356	2,366	0.6942	0.6972
第12特定期間	(2017年 3月23日)	2,415	2,425	0.7674	0.7704
第13特定期間	(2017年 9月25日)	2,029	2,031	0.7753	0.7763
第14特定期間	(2018年 3月23日)	1,836	1,838	0.7483	0.7493
第15特定期間	(2018年 9月25日)	1,571	1,574	0.6652	0.6662
第16特定期間	(2019年 3月25日)	1,518	1,520	0.7093	0.7103
第17特定期間	(2019年 9月24日)	1,468	1,470	0.7401	0.7411
第18特定期間	(2020年 3月23日)	1,291	1,293	0.6903	0.6913
第19特定期間	(2020年 9月23日)	1,264	1,266	0.6820	0.6830
第20特定期間	(2021年 3月23日)	1,428	1,430	0.8240	0.8250
第21特定期間	(2021年 9月24日)	1,358	1,359	0.8153	0.8163
第22特定期間	(2022年 3月23日)	1,608	1,609	0.9874	0.9884
第23特定期間	(2022年 9月26日)	1,210	1,211	1.1662	1.1672
第24特定期間	(2023年 3月23日)	903	904	0.9477	0.9487
第25特定期間	(2023年 9月25日)	1,062	1,063	1.1500	1.1510
第26特定期間	(2024年 3月25日)	1,025	1,026	1.2211	1.2221
第27特定期間	(2024年 9月24日)	897	898	1.0840	1.0850
第28特定期間	(2025年 3月24日)	808	809	1.0175	1.0185
第29特定期間	(2025年 9月24日)	722	723	1.0651	1.0661
	2024年10月末日	903		1.0967	

11月末日	861		1.0527
12月末日	879		1.0871
2025年 1月末日	866		1.0713
2月末日	807		1.0092
3月末日	754		1.0092
4月末日	653		0.8739
5月末日	658		0.8800
6月末日	692		0.9270
7月末日	705		0.9633
8月末日	672		0.9846
9月末日	738		1.0877
10月末日	740		1.1849

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 3月23日)	1,311	1,312	1.0110	1.0120
第11計算期間	(2016年 9月23日)	1,210	1,210	0.9185	0.9185
第12計算期間	(2017年 3月23日)	1,327	1,328	1.0392	1.0402
第13計算期間	(2017年 9月25日)	1,272	1,273	1.0719	1.0729
第14計算期間	(2018年 3月23日)	698	699	1.0420	1.0430
第15計算期間	(2018年 9月25日)	600	600	0.9339	0.9339
第16計算期間	(2019年 3月25日)	549	549	1.0046	1.0046
第17計算期間	(2019年 9月24日)	550	551	1.0556	1.0566
第18計算期間	(2020年 3月23日)	435	435	0.9927	0.9927
第19計算期間	(2020年 9月23日)	415	415	0.9899	0.9899
第20計算期間	(2021年 3月23日)	475	475	1.2053	1.2063
第21計算期間	(2021年 9月24日)	456	456	1.1996	1.2006
第22計算期間	(2022年 3月23日)	532	532	1.4618	1.4628
第23計算期間	(2022年 9月26日)	585	585	1.7333	1.7343
第24計算期間	(2023年 3月23日)	628	628	1.4074	1.4084
第25計算期間	(2023年 9月25日)	738	738	1.7170	1.7180
第26計算期間	(2024年 3月25日)	774	775	1.8324	1.8334
第27計算期間	(2024年 9月24日)	516	516	1.6330	1.6340
第28計算期間	(2025年 3月24日)	474	475	1.5402	1.5412
第29計算期間	(2025年 9月24日)	478	478	1.6228	1.6238
	2024年10月末日	523		1.6543	
	11月末日	502		1.5893	
	12月末日	506		1.6428	
	2025年 1月末日	499		1.6205	
	2月末日	471		1.5274	
	3月末日	471		1.5276	

4月末日	408		1.3247	
5月末日	411		1.3355	
6月末日	427		1.4086	
7月末日	443		1.4652	
8月末日	442		1.4994	
9月末日	488		1.6573	
10月末日	532		1.8064	

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間 (2016年 3月23日)	1,923	1,928	1.1575	1.1605
第11特定期間 (2016年 9月23日)	1,242	1,246	0.9487	0.9517
第12特定期間 (2017年 3月23日)	1,095	1,097	0.9939	0.9959
第13特定期間 (2017年 9月25日)	1,005	1,007	1.0368	1.0388
第14特定期間 (2018年 3月23日)	739	741	0.9913	0.9933
第15特定期間 (2018年 9月25日)	624	625	0.9496	0.9506
第16特定期間 (2019年 3月25日)	592	593	1.0379	1.0389
第17特定期間 (2019年 9月24日)	550	551	1.1259	1.1269
第18特定期間 (2020年 3月23日)	542	542	1.2059	1.2069
第19特定期間 (2020年 9月23日)	474	474	1.1361	1.1371
第20特定期間 (2021年 3月23日)	538	538	1.3791	1.3801
第21特定期間 (2021年 9月24日)	480	480	1.3905	1.3915
第22特定期間 (2022年 3月23日)	548	549	1.6322	1.6332
第23特定期間 (2022年 9月26日)	611	611	1.9866	1.9876
第24特定期間 (2023年 3月23日)	489	489	1.6053	1.6063
第25特定期間 (2023年 9月25日)	523	524	1.8935	1.8945
第26特定期間 (2024年 3月25日)	521	521	1.9752	1.9762
第27特定期間 (2024年 9月24日)	461	461	1.7654	1.7664
第28特定期間 (2025年 3月24日)	431	432	1.6528	1.6538
第29特定期間 (2025年 9月24日)	389	389	1.6283	1.6293
2024年10月末日	473		1.8121	
11月末日	455		1.7451	
12月末日	485		1.8586	
2025年 1月末日	465		1.7825	
2月末日	431		1.6518	
3月末日	417		1.6482	
4月末日	355		1.4162	
5月末日	346		1.4194	
6月末日	359		1.4746	
7月末日	372		1.5241	
8月末日	367		1.5368	

9月末日	396		1.6590	
10月末日	429		1.8033	

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 3月23日)	1,368	1,369	1.4496	1.4506
第11計算期間	(2016年 9月23日)	1,128	1,128	1.2096	1.2106
第12計算期間	(2017年 3月23日)	985	986	1.2831	1.2841
第13計算期間	(2017年 9月25日)	976	976	1.3540	1.3550
第14計算期間	(2018年 3月23日)	599	600	1.3083	1.3093
第15計算期間	(2018年 9月25日)	539	540	1.2646	1.2656
第16計算期間	(2019年 3月25日)	587	587	1.3902	1.3912
第17計算期間	(2019年 9月24日)	621	621	1.5154	1.5164
第18計算期間	(2020年 3月23日)	651	652	1.6309	1.6319
第19計算期間	(2020年 9月23日)	571	571	1.5437	1.5447
第20計算期間	(2021年 3月23日)	661	661	1.8834	1.8844
第21計算期間	(2021年 9月24日)	660	660	1.9060	1.9070
第22計算期間	(2022年 3月23日)	781	781	2.2459	2.2469
第23計算期間	(2022年 9月26日)	881	881	2.7423	2.7433
第24計算期間	(2023年 3月23日)	844	844	2.2147	2.2157
第25計算期間	(2023年 9月25日)	970	970	2.6212	2.6222
第26計算期間	(2024年 3月25日)	1,012	1,013	2.7436	2.7446
第27計算期間	(2024年 9月24日)	763	763	2.4568	2.4578
第28計算期間	(2025年 3月24日)	681	681	2.3049	2.3059
第29計算期間	(2025年 9月24日)	662	663	2.2821	2.2831
	2024年10月末日	758		2.5228	
	11月末日	730		2.4305	
	12月末日	778		2.5902	
	2025年 1月末日	747		2.4850	
	2月末日	692		2.3032	
	3月末日	679		2.2985	
	4月末日	584		1.9762	
	5月末日	586		1.9822	
	6月末日	607		2.0609	
	7月末日	628		2.1319	
	8月末日	624		2.1518	
	9月末日	675		2.3254	
	10月末日	735		2.5301	

分配の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0060円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0060円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0060円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0060円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0060円
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0060円
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0060円
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0060円
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0060円
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0060円
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0060円
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0000円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0000円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0000円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0000円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0010円
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0010円
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0010円
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0010円
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0010円
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0000円

第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0000円
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0000円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0180円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0160円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0060円
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0060円
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0060円
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0060円
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0060円
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0060円
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0060円
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0010円
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0010円

第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0010円
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0010円
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0010円
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0010円
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0010円
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0010円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0130円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0120円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0120円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0100円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0060円
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0060円
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0060円
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0060円
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0060円
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0060円
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0060円
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0010円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0010円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0010円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0010円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円

第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	0.0010円
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	0.0010円
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	0.0010円
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	0.0010円
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.0010円
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	0.0010円
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	0.0010円
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.0010円

収益率の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.9%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.8%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.8%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.8%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.0%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.4%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	12.9%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.5%
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	6.1%
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	7.5%
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	12.4%
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	4.3%
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.1%
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	8.7%
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	8.9%
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	2.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.4%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	10.0%

第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.7%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.9%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.9%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.3%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.5%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	12.8%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.5%
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	6.1%
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	7.6%
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	12.5%
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	4.4%
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	0.1%
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	8.8%
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	9.1%
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	1.9%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.2%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.3%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.1%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.3%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.5%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	5.9%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.7%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.3%
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	21.8%
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	18.7%
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	18.2%
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	22.0%
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	6.7%
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	10.7%
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	5.6%
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	5.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.1%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.1%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.2%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.4%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.6%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	6.0%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.9%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.4%
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	21.9%
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	18.6%
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	18.7%
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	22.1%
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	6.8%
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	10.8%
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	5.6%
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	5.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.5%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.2%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.2%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	9.9%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.6%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.9%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.3%

第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	17.8%
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	22.1%
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	18.9%
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	18.3%
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	4.6%
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	10.3%
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	6.0%
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	1.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.7%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.6%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.3%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.3%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	10.0%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.7%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	22.1%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.3%
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	17.9%
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	22.1%
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	19.2%
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	18.4%
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	4.7%
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	10.4%
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	6.1%
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	0.9%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	201,943,928	68,786,641	662,914,917
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	991,200,413	91,138,751	1,562,976,579
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	68,696,462	172,858,179	1,458,814,862

第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	57,260,101	272,888,834	1,243,186,129
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	61,898,509	235,296,169	1,069,788,469
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	859,858	206,969,606	863,678,721
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	776,715	162,449,625	702,005,811
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	633,712	78,614,610	624,024,913
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	562,972	50,961,657	573,626,228
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	723,026	146,476,058	427,873,196
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	3,458,775	162,505,848	268,826,123
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	378,433	14,553,049	254,651,507
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	5,385,149	26,364,033	233,672,623
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	315,975	6,242,789	227,745,809
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	8,371,201	15,426,228	220,690,782
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	1,385,552	3,963,808	218,112,526
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	1,520,996	1,550,228	218,083,294
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	374,944		218,458,238
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	463,552	11,949,153	206,972,637
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	485,199	17,295,369	190,162,467

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	1,043,843,944	1,429,663,393	4,038,971,355
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	1,497,840,230	812,998,134	4,723,813,451
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	16,700,867	586,725,235	4,153,789,083
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	89,330,525	981,661,761	3,261,457,847
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	85,556,488	517,295,823	2,829,718,512
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	49,756,391	328,755,966	2,550,718,937
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	80,354,740	233,511,150	2,397,562,527
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	91,586,337	912,566,245	1,576,582,619
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	89,569,586	226,027,504	1,440,124,701
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	72,950,817	245,823,513	1,267,252,005
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	526,445,110	265,443,792	1,528,253,323
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	9,476,924	145,831,417	1,391,898,830
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	3,623,401	139,535,719	1,255,986,512
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	3,159,369	217,691,763	1,041,454,118
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	24,933,355	93,432,389	972,955,084
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	774,733	234,056,122	739,673,695
第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	645,098	26,821,144	713,497,649
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	462,397	223,177,657	490,782,389
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日		17,481,767	473,300,622
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日		82,344,810	390,955,812

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	11,557,551	365,594,112	3,784,269,136
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	13,632,712	403,346,355	3,394,555,493
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	66,326,627	312,912,630	3,147,969,490
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	7,805,546	538,275,551	2,617,499,485
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	60,216,049	223,648,686	2,454,066,848
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	2,654,959	94,020,368	2,362,701,439
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	5,605,694	228,177,675	2,140,129,458
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	2,010,809	157,985,327	1,984,154,940
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	10,228,707	122,652,358	1,871,731,289
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5,651,469	23,004,596	1,854,378,162
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	2,093,542	122,621,379	1,733,850,325
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1,554,454	69,629,850	1,665,774,929
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	1,544,703	38,823,673	1,628,495,959
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	1,855,064	592,397,890	1,037,953,133
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	2,100,616	86,823,408	953,230,341
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	958,543	30,618,378	923,570,506
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	2,796,912	86,407,016	839,960,402
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	6,665,303	18,208,444	828,417,261
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	553,894	34,340,077	794,631,078
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	653,261	116,743,673	678,540,666

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	164,066,085	138,719,716	1,297,093,363
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	183,623,702	162,741,951	1,317,975,114
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	95,576,477	135,874,535	1,277,677,056
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	17,665,092	108,054,413	1,187,287,735
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	794,713	517,343,745	670,738,703
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	412,362	27,701,492	643,449,573
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日		96,891,174	546,558,399
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日		24,774,820	521,783,579
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	291,237	82,993,295	439,081,521
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日		19,168,064	419,913,457
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日		25,347,210	394,566,247
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	174,968	14,145,153	380,596,062
第22計算期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	166,532	16,659,470	364,103,124
第23計算期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	6,647,385	33,182,463	337,568,046
第24計算期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	110,218,584	1,245,690	446,540,940
第25計算期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	199,019	16,813,787	429,926,172

第26計算期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	601,781	7,695,229	422,832,724
第27計算期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	278,550	106,823,845	316,287,429
第28計算期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	91,546	7,998,287	308,380,688
第29計算期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	92,850	13,531,134	294,942,404

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	381,471,397	167,206,909	1,661,600,346
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16,734,501	368,826,636	1,309,508,211
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	46,814,797	253,818,538	1,102,504,470
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	958,920	133,883,598	969,579,792
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	819,760	224,012,994	746,386,558
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	710,975	89,165,038	657,932,495
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	362,220	86,980,266	571,314,449
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	277,971	82,378,383	489,214,037
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	242,209	39,875,764	449,580,482
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	2,218,281	34,091,382	417,707,381
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	2,526,135	29,784,408	390,449,108
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	167,129	45,351,607	345,264,630
第22特定期間	2021年 9月25日～2022年 3月23日	170,577	9,256,913	336,178,294
第23特定期間	2022年 3月24日～2022年 9月26日	132,339	28,735,883	307,574,750
第24特定期間	2022年 9月27日～2023年 3月23日	748,699	3,483,384	304,840,065
第25特定期間	2023年 3月24日～2023年 9月25日	785,147	28,893,667	276,731,545
第26特定期間	2023年 9月26日～2024年 3月25日	554,252	13,378,365	263,907,432
第27特定期間	2024年 3月26日～2024年 9月24日	285,631	2,945,708	261,247,355
第28特定期間	2024年 9月25日～2025年 3月24日	108,290		261,355,645
第29特定期間	2025年 3月25日～2025年 9月24日	139,510	22,239,286	239,255,869

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	151,222,230	85,124,180	944,174,221
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	103,619,328	115,231,941	932,561,608
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	573,598	165,010,205	768,125,001
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	438,351	47,686,502	720,876,850
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	385,263	262,933,012	458,329,101
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	202,505	31,626,969	426,904,637
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	190,953	4,828,524	422,267,066
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	11,706,509	24,120,258	409,853,317
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	5,524,775	15,634,432	399,743,660
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	133,862	29,814,049	370,063,473
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	131,903	19,124,127	351,071,249

第21計算期間	2021年 3月24日 ~ 2021年 9月24日	99,410	4,839,289	346,331,370
第22計算期間	2021年 9月25日 ~ 2022年 3月23日	1,590,624		347,921,994
第23計算期間	2022年 3月24日 ~ 2022年 9月26日	82,250	26,687,307	321,316,937
第24計算期間	2022年 9月27日 ~ 2023年 3月23日	60,034,640		381,351,577
第25計算期間	2023年 3月24日 ~ 2023年 9月25日	103,922	11,199,196	370,256,303
第26計算期間	2023年 9月26日 ~ 2024年 3月25日	619,242	1,728,464	369,147,081
第27計算期間	2024年 3月26日 ~ 2024年 9月24日	214,071	58,681,467	310,679,685
第28計算期間	2024年 9月25日 ~ 2025年 3月24日	65,426	15,050,411	295,694,700
第29計算期間	2025年 3月25日 ~ 2025年 9月24日	64,338	5,315,997	290,443,041

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >

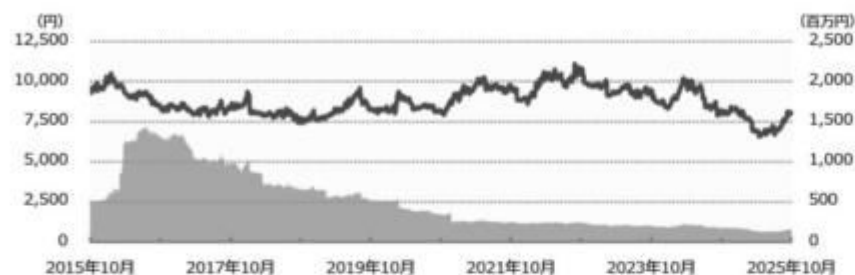


運用実績 (2025年10月31日現在)

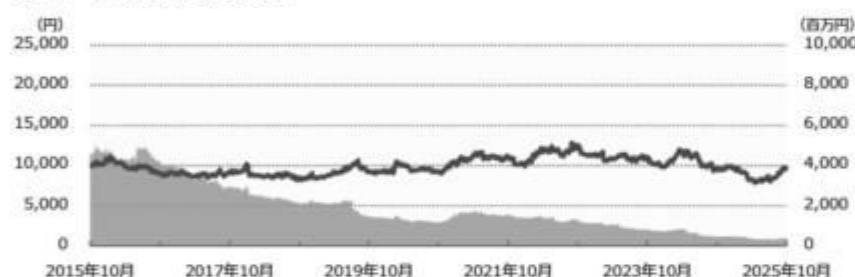
■ 基準価額・純資産の推移 (日次)

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

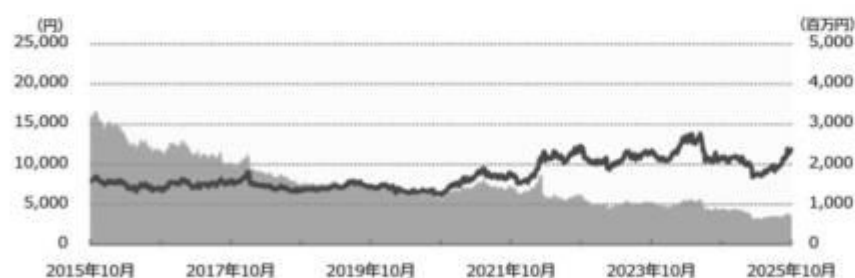
円コース（毎月分配型）



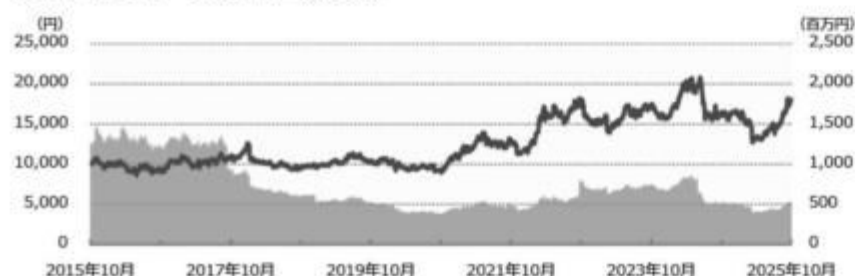
円コース（年2回決算型）



資源国通貨コース（毎月分配型）



資源国通貨コース（年2回決算型）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

円コース（毎月分配型）

2025年10月	10 円
2025年9月	10 円
2025年8月	10 円
2025年7月	10 円
2025年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	1,740 円

円コース（年2回決算型）

2025年9月	0 円
2025年3月	0 円
2024年9月	0 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	110 円

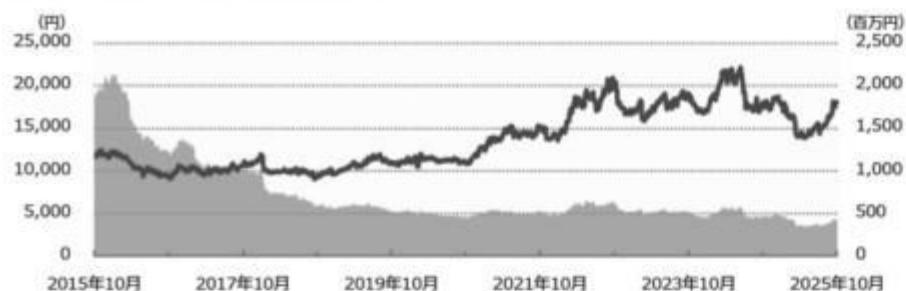
資源国通貨コース （毎月分配型）

2025年10月	10 円
2025年9月	10 円
2025年8月	10 円
2025年7月	10 円
2025年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	3,560 円

資源国通貨コース （年2回決算型）

2025年9月	10 円
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	180 円

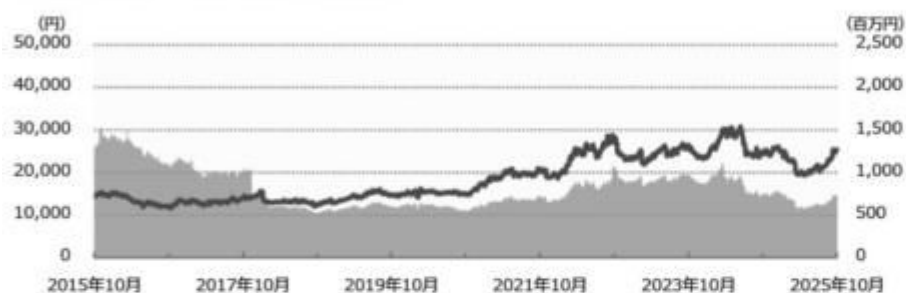
【アジア通貨コース（毎月分配型）】



【アジア通貨コース（毎月分配型）】

2025年10月	10 円
2025年9月	10 円
2025年8月	10 円
2025年7月	10 円
2025年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	3,570 円

【アジア通貨コース（年2回決算型）】



【アジア通貨コース（年2回決算型）】

2025年9月	10 円
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	240 円

■ 主要な資産の状況

銘柄別投資比率（上位）

【円コース】

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-日本円クラス	投資信託受益証券	98.0	98.6
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.7	0.3

【資源国通貨コース】

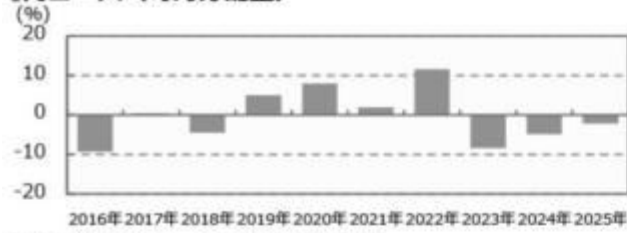
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-資源国通貨クラス	投資信託受益証券	98.7	98.3
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.1	0.2

【アジア通貨コース】

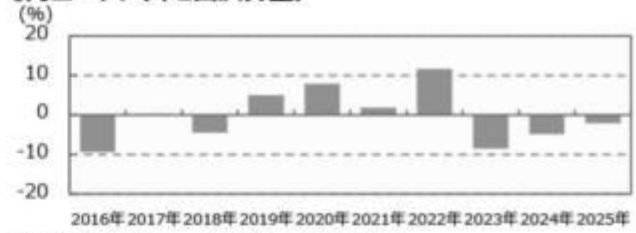
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-アジア通貨クラス	投資信託受益証券	99.0	98.5
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.2	0.1

■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

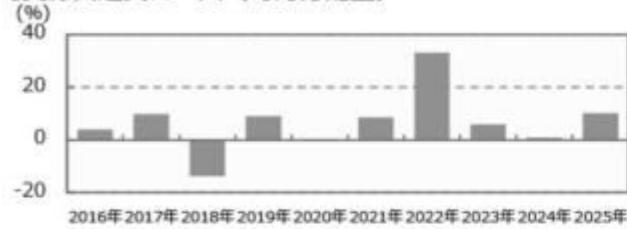
■円コース（毎月分配型）



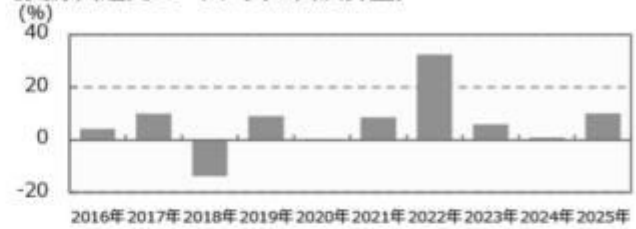
■円コース（年2回決算型）



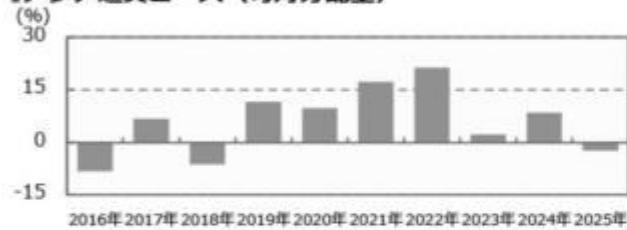
■資源国通貨コース（毎月分配型）



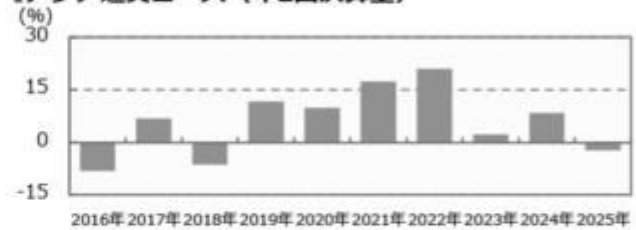
■資源国通貨コース（年2回決算型）



■アジア通貨コース（毎月分配型）



■アジア通貨コース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2025年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2025年3月25日から2025年9月24日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第29期計算期間(2025年3月25日から2025年9月24日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2025年 3月24日現在)	当期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	3,089,338	2,721,872
投資信託受益証券	155,780,240	138,966,024
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収利息	41	36
流動資産合計	159,874,439	142,695,310
資産合計	159,874,439	142,695,310
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	206,972	190,162
未払受託者報酬	3,908	3,744
未払委託者報酬	119,838	114,810
その他未払費用	382	365
流動負債合計	331,100	309,081
負債合計	331,100	309,081
純資産の部		
元本等		
元本	206,972,637	190,162,467
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	47,429,298	47,776,238
(分配準備積立金)	64,291,362	61,441,497
元本等合計	159,543,339	142,386,229
純資産合計	159,543,339	142,386,229
負債純資産合計	159,874,439	142,695,310

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	6,204,840	4,162,430
受取利息	4,307	5,031
有価証券売買等損益	21,585,627	7,514,398
営業収益合計	15,376,480	3,346,937
営業費用		
受託者報酬	28,332	22,489
委託者報酬	868,867	689,604
その他費用	2,769	2,187
営業費用合計	899,968	714,280
営業利益又は営業損失（ ）	16,276,448	4,061,217
経常利益又は経常損失（ ）	16,276,448	4,061,217
当期純利益又は当期純損失（ ）	16,276,448	4,061,217
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,491	403,286
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	32,139,642	47,429,298
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,350,886	4,603,504
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,350,886	4,603,504
剰余金減少額又は欠損金増加額	84,677	144,108
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	84,677	144,108
分配金	1,277,926	1,148,405
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	47,429,298	47,776,238

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月25日から2025年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 206,972,637口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 190,162,467口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額
元本の欠損 47,429,298円	元本の欠損 47,776,238円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額
1口当たり純資産額 0.7708円 (10,000口当たり純資産額) (7,708円)	1口当たり純資産額 0.7488円 (10,000口当たり純資産額) (7,488円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程

2024年 9月25日から2024年10月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	902,977円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	43,470,724円
分配準備積立金額	D	63,715,232円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	108,088,933円
当ファンドの期末残存口数	F	218,536,446口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,946円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	218,536円

2024年10月24日から2024年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	885,943円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	43,511,206円
分配準備積立金額	D	64,399,673円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	108,796,822円
当ファンドの期末残存口数	F	218,618,458口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,976円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	218,618円

2024年11月26日から2024年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,010,781円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,499,092円
分配準備積立金額	D	63,505,866円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	107,015,739円
当ファンドの期末残存口数	F	213,411,944口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,014円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	213,411円

2024年12月24日から2025年 1月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	879,609円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,536,294円
分配準備積立金額	D	64,303,236円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	107,719,139円
当ファンドの期末残存口数	F	213,486,282口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,045円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	213,486円

2025年 1月24日から2025年 2月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	852,369円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	41,247,229円
分配準備積立金額	D	62,959,393円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	105,058,991円
当ファンドの期末残存口数	F	206,903,280口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,077円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	206,903円

2025年 2月26日から2025年 3月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	893,475円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	41,282,376円
分配準備積立金額	D	63,604,859円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	105,780,710円
当ファンドの期末残存口数	F	206,972,637口

2025年 3月25日から2025年 4月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	854,569円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,596,621円
分配準備積立金額	D	61,622,033円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	102,073,223円
当ファンドの期末残存口数	F	198,397,346口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,144円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	198,397円

2025年 4月24日から2025年 5月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	517,625円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,912,214円
分配準備積立金額	D	59,584,263円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	98,014,102円
当ファンドの期末残存口数	F	189,839,001口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,163円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	189,839円

2025年 5月24日から2025年 6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	531,379円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,954,872円
分配準備積立金額	D	59,912,049円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	98,398,300円
当ファンドの期末残存口数	F	189,921,783口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,180円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	189,921円

2025年 6月24日から2025年 7月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	621,944円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,997,597円
分配準備積立金額	D	60,253,507円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	98,873,048円
当ファンドの期末残存口数	F	190,004,408口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,203円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	190,004円

2025年 7月24日から2025年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	508,852円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,038,265円
分配準備積立金額	D	60,685,447円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	99,232,564円
当ファンドの期末残存口数	F	190,082,709口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,220円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	190,082円

2025年 8月26日から2025年 9月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	627,442円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,079,823円
分配準備積立金額	D	61,004,217円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	99,711,482円
当ファンドの期末残存口数	F	190,162,467口

10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,110円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,243円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F × H/10,000	206,972円	収益分配金額	I=F × H/10,000	190,162円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
期首元本額 218,458,238円	期首元本額 206,972,637円
期中追加設定元本額 463,552円	期中追加設定元本額 485,199円
期中一部解約元本額 11,949,153円	期中一部解約元本額 17,295,369円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日

	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	5,708,348	9,473,516
親投資信託受益証券	295	492
合計	5,708,053	9,474,008

3 デリバティブ取引関係
該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディパーシファイド・ファンド - 日本円クラス	31,684	138,966,024	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：97.6%	31,684	138,966,024 99.3%	
	合計			138,966,024	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.7%	983,672	1,007,378 0.7%	
	合計			1,007,378	
合計				139,973,402	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

(単位:円)

	第28期 (2025年 3月24日現在)	第29期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	8,336,735	5,811,198
投資信託受益証券	427,816,312	347,134,356
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収利息	111	77
流動資産合計	437,157,978	353,953,009
資産合計	437,157,978	353,953,009
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	75,840	57,663
未払委託者報酬	2,325,948	1,768,202
その他未払費用	7,532	5,704
流動負債合計	2,409,320	1,831,569
負債合計	2,409,320	1,831,569
純資産の部		
元本等		
元本	473,300,622	390,955,812

	第28期 (2025年 3月24日現在)	第29期 (2025年 9月24日現在)
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	38,551,964	38,834,372
（分配準備積立金）	186,162,571	162,386,881
元本等合計	434,748,658	352,121,440
純資産合計	434,748,658	352,121,440
負債純資産合計	437,157,978	353,953,009

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	16,769,160	10,862,830
受取利息	9,784	14,143
有価証券売買等損益	58,917,827	24,466,822
営業収益合計	42,138,883	13,589,849
営業費用		
受託者報酬	75,840	57,663
委託者報酬	2,325,948	1,768,202
その他費用	7,532	5,704
営業費用合計	2,409,320	1,831,569
営業利益又は営業損失（ ）	44,548,203	15,421,418
経常利益又は経常損失（ ）	44,548,203	15,421,418
当期純利益又は当期純損失（ ）	44,548,203	15,421,418
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,245,048	8,253,115
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	4,879,244	38,551,964
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	6,885,895
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	6,885,895
剰余金減少額又は欠損金増加額	128,053	-
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	128,053	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	38,551,964	38,834,372

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 3月25日から2025年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第28期 2025年 3月24日現在	第29期 2025年 9月24日現在
-----------------------	-----------------------

1. 計算期間の末日における受益権の総数 473,300,622口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 390,955,812口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 38,551,964円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 38,834,372円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9185円 (10,000口当たり純資産額) (9,185円)	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9007円 (10,000口当たり純資産額) (9,007円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日			第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	14,136,244円	費用控除後の配当等収益額	A	8,434,240円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	148,221,605円	収益調整金額	C	122,434,018円
分配準備積立金額	D	172,026,327円	分配準備積立金額	D	153,952,641円
当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D		334,384,176円	当ファンドの分配対象収益額 E=A+B+C+D		284,820,899円
当ファンドの期末残存口数 F		473,300,622口	当ファンドの期末残存口数 F		390,955,812口
10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000		7,064円	10,000口当たり収益分配対象額 G=E/F×10,000		7,285円
10,000口当たり分配金額 H		0円	10,000口当たり分配金額 H		0円
収益分配金額 I=F×H/10,000		0円	収益分配金額 I=F×H/10,000		0円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日		第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左		

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 3月24日現在		第29期 2025年 9月24日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左	2. 時価の算定方法	2. 時価の算定方法

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
期首元本額 490,782,389円	期首元本額 473,300,622円
期中追加設定元本額 0円	期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 17,481,767円	期中一部解約元本額 82,344,810円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	57,415,591	15,962,956
親投資信託受益証券	1,475	2,558
合計	57,414,116	15,960,398

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディパーシファイド・ファンド - 日本円クラス	79,146	347,134,356	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.6%	79,146	347,134,356 99.7%	
	合計			347,134,356	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.3%	983,672	1,007,378 0.3%	
	合計			1,007,378	
合計				348,141,734	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

（１）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2025年 3月24日現在)	当期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,366,868	12,334,610
投資信託受益証券	794,576,216	710,666,328
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収利息	192	164
流動資産合計	809,948,096	724,008,480
資産合計	809,948,096	724,008,480
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	794,631	678,540
未払受託者報酬	19,617	18,932
未払委託者報酬	601,528	580,567
その他未払費用	1,952	1,885
流動負債合計	1,417,728	1,279,924
負債合計	1,417,728	1,279,924
純資産の部		
元本等		
元本	794,631,078	678,540,666
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	13,899,290	44,187,890
（分配準備積立金）	414,291,466	367,551,217
元本等合計	808,530,368	722,728,556
純資産合計	808,530,368	722,728,556
負債純資産合計	809,948,096	724,008,480

（２）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	27,312,480	20,938,860
受取利息	19,809	24,625
有価証券売買等損益	72,265,131	15,692,992
営業収益合計	44,932,842	36,656,477
営業費用		
受託者報酬	141,689	114,000
委託者報酬	4,345,089	3,496,020
その他費用	14,113	11,343
営業費用合計	4,500,891	3,621,363
営業利益又は営業損失（ ）	49,433,733	33,035,114
経常利益又は経常損失（ ）	49,433,733	33,035,114
当期純利益又は当期純損失（ ）	49,433,733	33,035,114
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	860,183	1,245,383
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	69,576,384	13,899,290
剰余金増加額又は欠損金減少額	41,002	2,933,547
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	2,933,547
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	41,002	-

	前期	当期
	自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,285,263	47,908
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,285,263	-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	47,908
分配金	4,859,283	4,386,770
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	13,899,290	44,187,890

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月25日から2025年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 794,631,078口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 678,540,666口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0175円 (10,000口当たり純資産額) (10,175円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0651円 (10,000口当たり純資産額) (10,651円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 9月25日から2024年10月23日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 3月25日から2025年 4月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>3,859,767円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>39,685,040円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>410,621,849円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>454,166,656円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>823,307,460口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,516円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>823,307円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	3,859,767円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	39,685,040円	分配準備積立金額	D	410,621,849円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	454,166,656円	当ファンドの期末残存口数	F	823,307,460口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,516円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	823,307円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>3,665,306円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>36,307,171円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>389,913,527円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>429,886,004円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>747,701,922口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,749円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>747,701円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	3,665,306円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	36,307,171円	分配準備積立金額	D	389,913,527円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	429,886,004円	当ファンドの期末残存口数	F	747,701,922口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,749円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	747,701円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	3,859,767円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	39,685,040円																																																											
分配準備積立金額	D	410,621,849円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	454,166,656円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	823,307,460口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,516円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	823,307円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	3,665,306円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	36,307,171円																																																											
分配準備積立金額	D	389,913,527円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	429,886,004円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	747,701,922口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,749円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	747,701円																																																											
2024年10月24日から2024年11月25日まで	2025年 4月24日から2025年 5月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>3,760,178円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>39,734,790円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>413,658,309円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>457,153,277円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>823,397,807口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,552円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>823,397円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	3,760,178円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	39,734,790円	分配準備積立金額	D	413,658,309円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	457,153,277円	当ファンドの期末残存口数	F	823,397,807口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,552円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	823,397円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,446,574円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>36,372,404円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>392,831,132円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>431,650,110円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>747,815,580口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,772円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>747,815円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,446,574円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	36,372,404円	分配準備積立金額	D	392,831,132円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	431,650,110円	当ファンドの期末残存口数	F	747,815,580口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,772円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	747,815円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	3,760,178円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	39,734,790円																																																											
分配準備積立金額	D	413,658,309円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	457,153,277円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	823,397,807口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,552円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	823,397円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,446,574円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	36,372,404円																																																											
分配準備積立金額	D	392,831,132円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	431,650,110円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	747,815,580口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,772円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	747,815円																																																											

2024年11月26日から2024年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,336,952円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,089,731円
分配準備積立金額	D	409,355,364円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	452,782,047円
当ファンドの期末残存口数	F	809,092,088口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,596円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	809,092円

2024年12月24日から2025年 1月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,760,040円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,139,882円
分配準備積立金額	D	412,883,224円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	455,783,146円
当ファンドの期末残存口数	F	809,181,863口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,632円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	809,181円

2025年 1月24日から2025年 2月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,706,808円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,726,679円
分配準備積立金額	D	410,931,134円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	453,364,621円
当ファンドの期末残存口数	F	799,675,752口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,669円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	799,675円

2025年 2月26日から2025年 3月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,892,942円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,532,256円
分配準備積立金額	D	411,193,155円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	453,618,353円
当ファンドの期末残存口数	F	794,631,078口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,708円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	794,631円

2025年 5月24日から2025年 6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,795,205円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,437,699円
分配準備積立金額	D	394,529,891円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	433,762,795円
当ファンドの期末残存口数	F	747,928,899口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,799円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	747,928円

2025年 6月24日から2025年 7月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,786,281円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	35,741,896円
分配準備積立金額	D	388,290,256円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	426,818,433円
当ファンドの期末残存口数	F	732,343,160口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,828円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	732,343円

2025年 7月24日から2025年 8月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,555,387円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	35,800,180円
分配準備積立金額	D	390,344,194円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	429,699,761円
当ファンドの期末残存口数	F	732,443,340口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,866円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	732,443円

2025年 8月26日から2025年 9月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	3,897,032円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	33,215,618円
分配準備積立金額	D	364,332,725円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	401,445,375円
当ファンドの期末残存口数	F	678,540,666口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,916円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	678,540円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
期首元本額	828,417,261円	期首元本額 794,631,078円
期中追加設定元本額	553,894円	期中追加設定元本額 653,261円
期中一部解約元本額	34,340,077円	期中一部解約元本額 116,743,673円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	29,975,553	64,153,740
親投資信託受益証券	295	492
合計	29,975,258	64,154,232

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド-資源国 通貨クラス	130,926	710,666,328	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.3%	130,926	710,666,328 99.9%
	合計			710,666,328
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	983,672	1,007,378 0.1%
	合計			1,007,378
合計				711,673,706

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第28期 (2025年 3月24日現在)	第29期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	8,943,876	8,166,783
投資信託受益証券	467,951,040	472,024,308
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収利息	119	109
流動資産合計	477,899,855	481,198,578
資産合計	477,899,855	481,198,578
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	308,380	294,942
未払受託者報酬	82,126	71,499
未払委託者報酬	2,518,583	2,192,528
その他未払費用	8,151	7,087
流動負債合計	2,917,240	2,566,056
負債合計	2,917,240	2,566,056
純資産の部		
元本等		
元本	308,380,688	294,942,404
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	166,601,927	183,690,118
（分配準備積立金）	234,929,751	236,254,670
元本等合計	474,982,615	478,632,522
純資産合計	474,982,615	478,632,522
負債純資産合計	477,899,855	481,198,578

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	15,896,610	13,203,380
受取利息	10,278	15,659
有価証券売買等損益	42,002,074	11,878,035
営業収益合計	26,095,186	25,097,074

	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業費用		
受託者報酬	82,126	71,499
委託者報酬	2,518,583	2,192,528
その他費用	8,151	7,087
営業費用合計	2,608,860	2,271,114
営業利益又は営業損失（ ）	28,704,046	22,825,960
経常利益又は経常損失（ ）	28,704,046	22,825,960
当期純利益又は当期純損失（ ）	28,704,046	22,825,960
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	368,909	1,763,118
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	200,213,998	166,601,927
剰余金増加額又は欠損金減少額	57,948	50,157
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	57,948	50,157
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,026,502	7,256,102
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	5,026,502	7,256,102
分配金	308,380	294,942
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	166,601,927	183,690,118

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 3月25日から2025年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第28期 2025年 3月24日現在	第29期 2025年 9月24日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 308,380,688口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 294,942,404口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5402円 (10,000口当たり純資産額) (15,402円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6228円 (10,000口当たり純資産額) (16,228円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日																																																						
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,171,432円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>124,260,101円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>222,066,699円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>359,498,232円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>308,380,688口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>11,657円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,171,432円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	124,260,101円	分配準備積立金額	D	222,066,699円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	359,498,232円	当ファンドの期末残存口数	F	308,380,688口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,657円	10,000口当たり分配金額	H	10円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,870,949円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>118,912,858円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>224,678,663円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>355,462,470円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>294,942,404口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>12,051円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,870,949円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	118,912,858円	分配準備積立金額	D	224,678,663円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	355,462,470円	当ファンドの期末残存口数	F	294,942,404口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,051円	10,000口当たり分配金額	H	10円
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	13,171,432円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	124,260,101円																																																					
分配準備積立金額	D	222,066,699円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	359,498,232円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	308,380,688口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,657円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	11,870,949円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	118,912,858円																																																					
分配準備積立金額	D	224,678,663円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	355,462,470円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	294,942,404口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	12,051円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					

収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	308,380円	収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	294,942円
---------	-----------------------	----------	---------	-----------------------	----------

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 3月24日現在	第29期 2025年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
期首元本額 316,287,429円	期首元本額 308,380,688円
期中追加設定元本額 91,546円	期中追加設定元本額 92,850円
期中一部解約元本額 7,998,287円	期中一部解約元本額 13,531,134円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)

投資信託受益証券	41,534,497	13,468,520
親投資信託受益証券	1,475	2,558
合計	41,533,022	13,471,078

3 デリバティブ取引関係
該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド - 資源国 通貨クラス	86,961	472,024,308	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	86,961	472,024,308 99.8%	
	合計			472,024,308	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	983,672	1,007,378 0.2%	
	合計			1,007,378	
合計				473,031,686	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2025年 3月24日現在)	当期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,998,772	7,342,508
投資信託受益証券	425,554,668	381,795,732
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収利息	80	98
流動資産合計	432,558,340	390,145,716
資産合計	432,558,340	390,145,716
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	261,355	239,255
未払受託者報酬	10,506	10,209
未払委託者報酬	322,202	313,031
その他未払費用	1,040	1,010
流動負債合計	595,103	563,505
負債合計	595,103	563,505
純資産の部		
元本等		
元本	261,355,645	239,255,869

	前期 (2025年 3月24日現在)	当期 (2025年 9月24日現在)
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	170,607,592	150,326,342
（分配準備積立金）	304,321,688	285,824,912
元本等合計	431,963,237	389,582,211
純資産合計	431,963,237	389,582,211
負債純資産合計	432,558,340	390,145,716

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	10,484,000	10,006,960
受取利息	10,744	13,792
有価証券売買等損益	35,969,538	15,341,066
営業収益合計	25,474,794	5,320,314
営業費用		
受託者報酬	75,383	60,874
委託者報酬	2,311,608	1,866,667
その他費用	7,474	6,018
営業費用合計	2,394,465	1,933,559
営業利益又は営業損失（ ）	27,869,259	7,253,873
経常利益又は経常損失（ ）	27,869,259	7,253,873
当期純利益又は当期純損失（ ）	27,869,259	7,253,873
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	-	499,201
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	199,960,841	170,607,592
剰余金増加額又は欠損金減少額	83,858	67,634
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	83,858	67,634
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	12,125,964
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	12,125,964
分配金	1,567,848	1,468,248
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	170,607,592	150,326,342

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月25日から2025年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在

1. 特定期間の末日における受益権の総数 261,355,645口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 239,255,869口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6528円 (10,000口当たり純資産額) (16,528円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6283円 (10,000口当たり純資産額) (16,283円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 9月25日から2024年10月23日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 3月25日から2025年 4月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,496,925円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>45,705,104円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>297,310,509円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>344,512,538円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>261,263,222口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,186円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>261,263円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,496,925円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	45,705,104円	分配準備積立金額	D	297,310,509円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	344,512,538円	当ファンドの期末残存口数	F	261,263,222口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,186円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,263円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,365,111円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>43,990,951円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>291,988,393円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>337,344,455円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>250,741,542口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,453円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>250,741円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,365,111円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	43,990,951円	分配準備積立金額	D	291,988,393円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	337,344,455円	当ファンドの期末残存口数	F	250,741,542口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,453円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	250,741円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,496,925円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	45,705,104円																																																											
分配準備積立金額	D	297,310,509円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	344,512,538円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	261,263,222口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,186円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,263円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,365,111円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	43,990,951円																																																											
分配準備積立金額	D	291,988,393円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	337,344,455円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	250,741,542口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,453円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	250,741円																																																											
2024年10月24日から2024年11月25日まで	2025年 4月24日から2025年 5月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,299,129円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>45,728,884円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>298,546,171円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>345,574,184円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>261,281,269口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,226円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>261,281円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,299,129円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	45,728,884円	分配準備積立金額	D	298,546,171円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	345,574,184円	当ファンドの期末残存口数	F	261,281,269口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,226円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,281円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,400,235円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>44,023,672円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>293,102,763円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>338,526,670円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>250,765,882口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,499円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>250,765円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,400,235円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	44,023,672円	分配準備積立金額	D	293,102,763円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	338,526,670円	当ファンドの期末残存口数	F	250,765,882口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,499円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	250,765円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,299,129円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	45,728,884円																																																											
分配準備積立金額	D	298,546,171円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	345,574,184円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	261,281,269口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,226円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,281円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,400,235円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	44,023,672円																																																											
分配準備積立金額	D	293,102,763円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	338,526,670円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	250,765,882口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,499円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	250,765円																																																											
2024年11月26日から2024年12月23日まで	2025年 5月24日から2025年 6月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,714,967円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>45,752,696円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>299,584,019円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>347,051,682円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>261,299,287口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,281円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>261,299円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,714,967円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	45,752,696円	分配準備積立金額	D	299,584,019円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	347,051,682円	当ファンドの期末残存口数	F	261,299,287口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,281円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,299円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,592,260円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>42,876,583円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>286,397,842円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>330,866,685円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>244,072,529口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,556円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>244,072円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,592,260円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,876,583円	分配準備積立金額	D	286,397,842円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	330,866,685円	当ファンドの期末残存口数	F	244,072,529口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,556円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,072円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,714,967円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	45,752,696円																																																											
分配準備積立金額	D	299,584,019円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	347,051,682円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	261,299,287口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,281円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,299円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,592,260円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,876,583円																																																											
分配準備積立金額	D	286,397,842円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	330,866,685円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	244,072,529口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,556円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,072円																																																											
2024年12月24日から2025年 1月23日まで	2025年 6月24日から2025年 7月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,319,289円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>45,775,692円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>301,037,687円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>348,132,668円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>261,316,615口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,322円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>261,316円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,319,289円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	45,775,692円	分配準備積立金額	D	301,037,687円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	348,132,668円	当ファンドの期末残存口数	F	261,316,615口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,322円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,316円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,649,329円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>42,909,176円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>287,746,030円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>332,304,535円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>244,096,590口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,613円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>244,096円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,649,329円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,909,176円	分配準備積立金額	D	287,746,030円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	332,304,535円	当ファンドの期末残存口数	F	244,096,590口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,613円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,096円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,319,289円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	45,775,692円																																																											
分配準備積立金額	D	301,037,687円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	348,132,668円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	261,316,615口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,322円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,316円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,649,329円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,909,176円																																																											
分配準備積立金額	D	287,746,030円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	332,304,535円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	244,096,590口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,613円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	244,096円																																																											
2025年 1月24日から2025年 2月25日まで	2025年 7月24日から2025年 8月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,323,263円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>45,799,615円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>302,095,660円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>349,218,538円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>261,334,585口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,362円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>261,334円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,323,263円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	45,799,615円	分配準備積立金額	D	302,095,660円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	349,218,538円	当ファンドの期末残存口数	F	261,334,585口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,362円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,334円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>1,296,349円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>42,095,366円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>283,488,656円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>326,880,371円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>239,319,921口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>13,658円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>10円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>239,319円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,296,349円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,095,366円	分配準備積立金額	D	283,488,656円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	326,880,371円	当ファンドの期末残存口数	F	239,319,921口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,658円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	239,319円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,323,263円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	45,799,615円																																																											
分配準備積立金額	D	302,095,660円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	349,218,538円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	261,334,585口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,362円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,334円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,296,349円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,095,366円																																																											
分配準備積立金額	D	283,488,656円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	326,880,371円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	239,319,921口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,658円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	239,319円																																																											

2025年 2月26日から2025年 3月24日まで			2025年 8月26日から2025年 9月24日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,425,454円	費用控除後の配当等収益額	A	1,621,027円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	45,827,738円	収益調整金額	C	42,110,874円
分配準備積立金額	D	303,157,589円	分配準備積立金額	D	284,443,140円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	350,410,781円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	328,175,041円
当ファンドの期末残存口数	F	261,355,645口	当ファンドの期末残存口数	F	239,255,869口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,407円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	13,716円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	261,355円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	239,255円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月24日現在	当期 2025年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日

期首元本額	261,247,355円	期首元本額	261,355,645円
期中追加設定元本額	108,290円	期中追加設定元本額	139,510円
期中一部解約元本額	0円	期中一部解約元本額	22,239,286円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	当期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	
投資信託受益証券	16,236,145	24,625,374
親投資信託受益証券	295	492
合計	16,235,850	24,625,866

3 デリバティブ取引関係 該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バシファイド・ファンド・アジア 通貨クラス	40,974	381,795,732	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.0%	40,974	381,795,732 99.7%	
	合計			381,795,732	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.3%	983,672	1,007,378 0.3%	
	合計			1,007,378	
合計				382,803,110	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

(単位:円)

	第28期 (2025年 3月24日現在)	第29期 (2025年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	11,828,560	11,092,575
投資信託受益証券	672,226,632	654,235,416
親投資信託受益証券	1,004,820	1,007,378
未収入金	12,105,328	-
未収利息	158	148
流動資産合計	697,165,498	666,335,517
資産合計	697,165,498	666,335,517
負債の部		
流動負債		

	第28期 (2025年 3月24日現在)	第29期 (2025年 9月24日現在)
未払収益分配金	295,694	290,443
未払解約金	11,471,943	-
未払受託者報酬	121,214	101,986
未払委託者報酬	3,716,999	3,127,371
その他未払費用	12,061	10,135
流動負債合計	15,617,911	3,529,935
負債合計	15,617,911	3,529,935
純資産の部		
元本等		
元本	295,694,700	290,443,041
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	385,852,887	372,362,541
（分配準備積立金）	447,438,849	452,653,864
元本等合計	681,547,587	662,805,582
純資産合計	681,547,587	662,805,582
負債純資産合計	697,165,498	666,335,517

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
営業収益		
受取配当金	16,844,480	16,912,600
受取利息	16,665	20,139
有価証券売買等損益	59,505,870	21,103,542
営業収益合計	42,644,725	4,170,803
営業費用		
受託者報酬	121,214	101,986
委託者報酬	3,716,999	3,127,371
その他費用	12,061	10,135
営業費用合計	3,850,274	3,239,492
営業利益又は営業損失（ ）	46,494,999	7,410,295
経常利益又は経常損失（ ）	46,494,999	7,410,295
当期純利益又は当期純損失（ ）	46,494,999	7,410,295
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,779,720	1,030,822
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	452,591,014	385,852,887
剰余金増加額又は欠損金減少額	95,312	83,954
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	95,312	83,954
剰余金減少額又は欠損金増加額	21,822,466	6,904,384
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	21,822,466	6,904,384
分配金	295,694	290,443
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	385,852,887	372,362,541

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
4. その他	

（重要な会計上の見積りに関する注記）
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第28期 2025年 3月24日現在	第29期 2025年 9月24日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 295,694,700口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 290,443,041口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.3049円 (10,000口当たり純資産額) (23,049円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.2821円 (10,000口当たり純資産額) (22,821円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>12,796,902円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>161,613,320円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>434,937,641円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>609,347,863円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>295,694,700口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>20,607円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>295,694円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	12,796,902円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	161,613,320円	分配準備積立金額	D	434,937,641円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	609,347,863円	当ファンドの期末残存口数	F	295,694,700口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	20,607円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	295,694円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,515,284円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>158,838,605円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>439,429,023円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>611,782,912円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>290,443,041口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>21,063円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>290,443円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,515,284円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	158,838,605円	分配準備積立金額	D	439,429,023円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	611,782,912円	当ファンドの期末残存口数	F	290,443,041口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,063円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	290,443円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	12,796,902円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	161,613,320円																																																											
分配準備積立金額	D	434,937,641円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	609,347,863円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	295,694,700口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	20,607円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	295,694円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,515,284円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	158,838,605円																																																											
分配準備積立金額	D	439,429,023円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	611,782,912円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	290,443,041口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,063円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	290,443円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 3月24日現在	第29期 2025年 9月24日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	2. 時価の算定方法 同左

（関連当事者との取引に関する注記）

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
期首元本額 310,679,685円	期首元本額 295,694,700円
期中追加設定元本額 65,426円	期中追加設定元本額 64,338円
期中一部解約元本額 15,050,411円	期中一部解約元本額 5,315,997円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 9月25日 至 2025年 3月24日	第29期 自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	57,254,371	20,579,137
親投資信託受益証券	1,475	2,558
合計	57,252,896	20,576,579

3 デリバティブ取引関係
該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バシファイド・ファンド - アジア 通貨クラス	70,212	654,235,416	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.7%	70,212	654,235,416 99.8%	
	合計			654,235,416	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,007,378	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	983,672	1,007,378 0.2%	
	合計			1,007,378	
合計				655,242,794	

(注1) 投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表
該当事項はありません。

（参考）

「ノムラ・グローバルトレンド（バスケット通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）	
(2025年 9月24日現在)	
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	2,440,652,799
現先取引勘定	2,910,000,000
未収利息	32,625
差入委託証拠金	92,931,000
流動資産合計	5,443,616,424
資産合計	5,443,616,424
負債の部	
流動負債	
流動負債合計	-
負債合計	-
純資産の部	
元本等	
元本	5,315,760,376
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	127,856,048
元本等合計	5,443,616,424
純資産合計	5,443,616,424
負債純資産合計	5,443,616,424

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
2. その他	現先取引 現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」の規定によっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

2025年 9月24日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0241円
(10,000口当たり純資産額)	(10,241円)

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2025年 3月25日 至 2025年 9月24日	
1. 金融商品に対する取組方針	
当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	
当ファンドが保有する金融商品の種類は、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月24日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており	
ます。	

(その他の注記)

元本の移動及び期末元本額の内訳

2025年 9月24日現在

期首	2025年 3月25日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	5,521,276,682円
同期中における追加設定元本額	4,677,808,051円
同期中における一部解約元本額	4,883,324,357円
期末元本額	5,315,760,376円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	2,984,648,537円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	172,659,746円
ネクストコア	4,259,076円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジあり)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジなし)毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジあり)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(為替ヘッジなし)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円

野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	116,529円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円

野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
のむらップ・ファンド(普通型)年3%目標分配金受取型	98,001円
のむらップ・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049円
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049円
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803円
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848円
のむらップ・ファンド(保守型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらップ・ファンド(積極型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらップ・ファンド(積極型)年6%目標分配金受取型	97,781円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)毎月分配型	9,771円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)年2回決算型	9,771円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCオープン(為替ヘッジあり)2025-06(限定追加型)(適格機関投資家専用)	228,806,102円
野村アンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家転売制限付)	1,089,850,210円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2402(適格機関投資家転売制限付)	560,410,343円
野村DC運用戦略ファンド	184,177,059円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(2025年9月24日現在)

該当事項はありません。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	152,708,492円
負債総額	35,046円
純資産総額（ - ）	152,673,446円
発行済口数	190,306,422口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8023円

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	368,751,798円
負債総額	3,181,346円
純資産総額（ - ）	365,570,452円
発行済口数	378,078,747口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9669円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	741,136,612円
負債総額	168,029円
純資産総額（ - ）	740,968,583円
発行済口数	625,361,967口
1口当たり純資産額（ / ）	1.1849円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	533,471,938円
負債総額	544,143円
純資産総額（ - ）	532,927,795円
発行済口数	295,026,893口
1口当たり純資産額（ / ）	1.8064円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	429,799,459円
負債総額	98,668円
純資産総額（ - ）	429,700,791円
発行済口数	238,292,094口
1口当たり純資産額（ / ）	1.8033円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	735,768,892円
負債総額	754,598円
純資産総額（ - ）	735,014,294円
発行済口数	290,508,156口
1口当たり純資産額（ / ）	2.5301円

（参考）野村マネー マザーファンド

2025年10月31日現在

資産総額	4,838,234,348円
負債総額	円
純資産総額（ - ）	4,838,234,348円
発行済口数	4,722,224,825口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0246円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

<更新後>

(1) 資本金の額

2025年10月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2025年9月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	901	62,445,335
単位型株式投資信託	131	757,692
追加型公社債投資信託	14	7,162,815
単位型公社債投資信託	373	618,316
合計	1,419	70,984,159

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			7,405		8,177
金銭の信託			44,745		46,810
前払金			7		12
前払費用			852		1,019
未収入金			1,023		666
未収委託者報酬			31,788		34,911
未収運用受託報酬			5,989		7,066
短期貸付金			757		2,242
その他			169		195
貸倒引当金			18		21
流動資産計			92,719		101,080
固定資産					
有形固定資産			945		881
建物	2	595		589	
器具備品	2	350		292	
無形固定資産			5,658		6,889
ソフトウェア		5,658		6,888	
その他		0		0	
投資その他の資産			17,314		14,923
投資有価証券		1,813		2,164	
関係会社株式		9,535		6,584	
長期差入保証金		519		521	
長期前払費用		10		11	
前払年金費用		1,875		2,413	
繰延税金資産		2,651		3,134	
その他		908		92	
固定資産計			23,918		22,694
資産合計			116,638		123,775

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
関係会社短期借入金			13,700		6,000
預り金			123		132
未払金			11,404		11,982
未払収益分配金		1		1	
未払償還金		39		65	
未払手数料		10,312		11,326	
関係会社未払金		1,052		589	
未払費用	1		12,507		12,594

未払法人税等			8,095		10,363
未払消費税等			1,590		2,112
前受収益			15		14
賞与引当金			4,543		5,846
その他			24		-
流動負債計			52,005		49,045
固定負債					
退職給付引当金			2,759		2,618
時効後支払損引当金			602		610
資産除去債務			1,123		1,431
固定負債計			4,484		4,660
負債合計			56,490		53,706
(純資産の部)					
株主資本			59,820		69,751
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			28,910		38,841
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		28,225		38,156	
繰越利益剰余金		28,225		38,156	
評価・換算差額等			327		317
その他有価証券評価差額金			327		317
純資産合計			60,147		70,069
負債・純資産合計			116,638		123,775

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			124,722		155,775
運用受託報酬			21,188		23,666
その他営業収益			291		328
営業収益計			146,202		179,770
営業費用					
支払手数料			43,258		56,923
広告宣伝費			1,054		1,115
公告費			0		0
調査費			33,107		38,115
調査費		6,797		6,901	
委託調査費		26,310		31,213	
委託計算費			1,377		1,345
営業雑経費			3,670		4,336
通信費		92		89	
印刷費		820		780	

協会費		85		93	
諸経費		2,671		3,372	
営業費用計			82,468		101,835
一般管理費					
給料			13,068		14,094
役員報酬		259		321	
給料・手当		7,985		7,982	
賞与		4,822		5,790	
交際費			87		105
寄付金			117		116
旅費交通費			323		394
租税公課			990		1,537
不動産賃借料			1,235		1,236
退職給付費用			893		598
固定資産減価償却費			2,292		2,309
諸経費			12,483		12,708
一般管理費計			31,491		33,100
営業利益			32,242		44,834

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	7,054		6,594	
受取利息		48		93	
為替差益		146		1,498	
その他		625		786	
営業外収益計			7,875		8,972
営業外費用					
支払利息		123		210	
金銭の信託運用損		782		396	
時効後支払損引当金繰入額		14		10	
投資事業組合運用損		28		134	
その他		18		10	
営業外費用計			967		763
経常利益			39,149		53,043
特別利益					
株式報酬受入益		28		56	
特別利益計			28		56
特別損失					
投資有価証券売却損		5		-	
関係会社株式評価損		490		-	
固定資産除却損	2	31		14	
特別損失計			527		14
税引前当期純利益			38,651		53,085
法人税、住民税及び事業税			10,821		15,463

法人税等調整額			354		482
当期純利益			28,183		38,105

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419
当期変動額									
剰余金の配当							55,782	55,782	55,782
当期純利益							28,183	28,183	28,183
別途積立金の取崩						24,606	24,606	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	24,606	2,991	27,598	27,598
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	-	28,225	28,910	59,820

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	229	229	87,648
当期変動額			
剰余金の配当			55,782
当期純利益			28,183
別途積立金の取崩			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	97	97	97
当期変動額合計	97	97	27,500
当期末残高	327	327	60,147

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	28,225	28,910	59,820
当期変動額								
剰余金の配当						28,174	28,174	28,174
当期純利益						38,105	38,105	38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	9,931	9,931	9,931
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	38,156	38,841	69,751

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	327	327	60,147
当期変動額			
剰余金の配当			28,174
当期純利益			38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	9	9	9
当期変動額合計	9	9	9,921
当期末残高	317	317	70,069

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法
--------------------	-----------------------------------

	<p>(2) その他有価証券 市場価格のない ... 時価法 株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 市場価格のない ... 移動平均法による原価法 株式等</p>						
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table data-bbox="687 775 1062 864"> <tr> <td>建物</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>6～15年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p>						

7. 収益及び費用の計上基準	<p>当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。</p> <p>委託者報酬 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p>運用受託報酬 運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p>成功報酬 成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。</p>
----------------	--

[会計上の見積りの変更に関する注記]

(1) 資産除去債務の計上額

当事業年度において、国内における近年の物価高騰を受け、本社事務所の不動産賃貸借契約に基づく退去時における原状回復義務に係る資産除去債務について、最新の物価及び人件費に基づく再見積りを行いました。この見積りの変更による増加額308百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

[表示方法の変更に関する注記]

(損益計算書関係)

前事業年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「投資事業組合運用損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた47百万円は、「投資事業組合運用損」28百万円、「その他」18百万円として組み替えております。

[会計方針の変更]

該当事項はありません。

[未適用の会計基準等]

- ・「リースに関する会計基準」（企業会計基準第34号 2024年9月13日）
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日）

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

(1) 概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

(2) 適用予定日

2028年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

現時点において評価中であります。

[追加情報]

確定給付企業年金制度、退職一時金制度及び確定拠出年金制度を設けておりますが、2025年4月1日より確定給付企業年金制度の新規積立を停止し、確定拠出年金制度及び退職一時金制度による新規積立に変更しております。

この制度変更に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第2号 2007年2月7日）を適用しております。

なお、退職給付制度変更による、当事業年度の損益計算書への影響は軽微であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,939百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 2,204百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,214百万円 器具備品 733 合計 1,948	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,528百万円 器具備品 792 合計 2,320

損益計算書関係

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 7,050百万円	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,591百万円

2. 固定資産除却損		2. 固定資産除却損	
建物	-百万円	建物	0百万円
器具備品	0	器具備品	-
ソフトウェア	30	ソフトウェア	14
合計	31	合計	14

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円

基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2025年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	38,115百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	7,400円
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年6月30日

金融商品関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信

託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	44,745	44,745	-
資産計	44,745	44,745	-
(2) その他（デリバティブ取引）	24	24	-
負債計	24	24	-

- (注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。
- (注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	前事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	9,710
組合出資金等	1,638
合計	11,348

- () 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。
2 非上場株式等について、当事業年度において490百万円減損処理を行っております。

- (注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	7,405	-	-	-
金銭の信託	44,745	-	-	-
未収委託者報酬	31,788	-	-	-
未収運用受託報酬	5,989	-	-	-
短期貸付金	757	-	-	-
合計	90,685	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	44,745	-	44,745
資産計	-	44,745	-	44,745
デリバティブ取引（通貨関連）	-	24	-	24
負債計	-	24	-	24

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類してあります。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出してあり、レベル2の時価に分類してあります。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有してあります。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしてあります。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有してありますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告してあります。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識してあります。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支

払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2025年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	46,810	46,810	-
(2)その他（デリバティブ取引）	70	70	-
資産計	46,880	46,880	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	6,759
組合出資金等	1,989
合計	8,749

() 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	8,177	-	-	-
金銭の信託	46,810	-	-	-
未収委託者報酬	34,911	-	-	-
未収運用受託報酬	7,066	-	-	-
短期貸付金	2,242	-	-	-
合計	99,208	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	46,810	-	46,810
デリバティブ取引（通貨関連）	-	70	-	70
資産計	-	46,880	-	46,880

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

有価証券関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．売買目的有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2024年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,428
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,638百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載していません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	36	-	5
合計	36	-	5

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．売買目的有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2025年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	6,478
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,989百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載していません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

デリバティブ取引関係

1．ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 通貨関連

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	730	-	24	24

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	2,307	-	70	70

退職給付関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	20,314 百万円
勤務費用	802
利息費用	275
数理計算上の差異の発生額	1,024
退職給付の支払額	1,150
その他	11
退職給付債務の期末残高	19,205
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	19,378 百万円
期待運用収益	455
数理計算上の差異の発生額	1,415
事業主からの拠出額	848
退職給付の支払額	850
年金資産の期末残高	21,247
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	16,431 百万円
年金資産	21,247
	4,815
非積立型制度の退職給付債務	2,774
未積立退職給付債務	2,041
未認識数理計算上の差異	2,923
未認識過去勤務費用	1
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
退職給付引当金	2,759
前払年金費用	1,875
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	802 百万円
利息費用	275
期待運用収益	455
数理計算上の差異の費用処理額	86
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	655
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	31%
株式	32%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	1.8%
退職一時金制度の割引率	1.3%
長期期待運用収益率	2.35%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	19,205 百万円
勤務費用	754
利息費用	331
数理計算上の差異の発生額	1,665
退職給付の支払額	1,317
過去勤務費用の発生額	882
その他	7
退職給付債務の期末残高	16,418

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	21,247 百万円
期待運用収益	499
数理計算上の差異の発生額	429
事業主からの拠出額	748
退職給付の支払額	1,023
年金資産の期末残高	21,041

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	14,234 百万円
年金資産	21,041
	6,806
非積立型制度の退職給付債務	2,183
未積立退職給付債務	4,623
未認識数理計算上の差異	4,003
未認識過去勤務費用	825
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205
退職給付引当金	2,618
前払年金費用	2,413
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	754 百万円
利息費用	331
期待運用収益	499
数理計算上の差異の費用処理額	157
過去勤務費用の費用処理額	58
確定給付制度に係る退職給付費用	371

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	32%
株式	31%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	20%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	2.5%
退職一時金制度の割引率	1.9%
長期期待運用収益率	2.35%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

税効果会計関係

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
	百万円		百万円
繰延税金資産		繰延税金資産	
賞与引当金	1,422	賞与引当金	1,840
退職給付引当金	855	退職給付引当金	824
関係会社株式評価減	1,162	関係会社株式評価減	1,281
未払事業税	360	未払事業税	547
投資有価証券評価減	11	投資有価証券評価減	12
減価償却超過額	323	減価償却超過額	331
時効後支払損引当金	186	時効後支払損引当金	192
関係会社株式売却損	505	関係会社株式売却損	509
ゴルフ会員権評価減	79	ゴルフ会員権評価減	81
資産除去債務	348	資産除去債務	451
未払社会保険料	116	未払社会保険料	135
その他	50	その他	38
繰延税金資産小計	5,422	繰延税金資産小計	6,245
評価性引当額	1,848	評価性引当額	1,973
繰延税金資産合計	3,573	繰延税金資産合計	4,271
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	109	資産除去債務に対応する除去費用	144
関係会社株式評価益	85	関係会社株式評価益	86
その他有価証券評価差額金	146	その他有価証券評価差額金	145
前払年金費用	581	前払年金費用	760
繰延税金負債合計	922	繰延税金負債合計	1,136
繰延税金資産の純額	2,651	繰延税金資産の純額	3,134
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.9%
タックスヘイブン税制	1.2%	タックスヘイブン税制	1.3%
外国税額控除	0.3%	外国税額控除	0.3%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%
その他	0.2%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.0%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	28.2%
3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正		3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正	
「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。		「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。	
これに伴い、2026年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を31.0%から31.5%に変更し計算しております。		これに伴い、2026年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を31.0%から31.5%に変更し計算しております。	
この変更により、当事業年度の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は9百万円増加し、法人税等調整額が11百万円、その他有価証券評価差額金が2百万円、それぞれ減少しております。		この変更により、当事業年度の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は9百万円増加し、法人税等調整額が11百万円、その他有価証券評価差額金が2百万円、それぞれ減少しております。	

2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

当事業年度において、原状回復費用の見積変更と使用見込期間の延長により、変更前の資産除去債務残高に308百万円加算しております。使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当該資産除去債務の総額の増減

	(単位：百万円)	
	前事業年度	当事業年度
	自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日	自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日
期首残高	1,123	1,123
有形固定資産の取得に伴う増加	-	-
資産除去債務の履行による減少	-	-
見積もりの変更による増加	-	308
期末残高	1,123	1,431

4. 当該資産除去債務の金額の見積もりの変更

[会計上の見積りの変更に関する注記] (1) に記載の通りであります。

収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度（自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日）

区分	前事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)
委託者報酬	124,707百万円
運用受託報酬	19,131百万円
成功報酬(注)	2,071百万円
その他営業収益	291百万円
合計	146,202百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

当事業年度（自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日）

区分	当事業年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
委託者報酬	155,768百万円
運用受託報酬	21,631百万円
成功報酬(注)	2,042百万円
その他営業収益	328百万円
合計	179,770百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

セグメント情報等

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていない

いため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	141,800	短期借入金	13,700
							資金の返済(*1)	128,100		
							借入金利息(*1)	123	未払利息	19

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	2,856	短期貸付金	757
							資金の返済(*1)	3,081		
							貸付金利息(*1)	48	未収利息	9

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	30,272	未払手数料	7,148

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	177,500	短期借入金	6,000
							資金の返済(*1)	185,200		
							借入金利息(*1)	210	未払利息	

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	6,964	短期貸付金	2,242
							資金の返済(*1)	5,368		
							貸付金利息(*1)	93	未収利息	
子会社	ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A. インク	ニューヨーク	7,934,529 (米ドル)	投資顧問業	直接100%	-	有償減資(*2)	4,475	-	-

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*3)	40,328	未払手数料	7,644

（エ）役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (* 1) 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。
- (* 2) ノムラ・アセット・マネジメント U . S . A . インクが行った有償減資の金額を記載しております。
- (* 3) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

（1）親会社情報

野村ホールディングス株（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

（2）重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1 株当たり情報

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1 株当たり純資産額	11,677円62銭	1 株当たり純資産額	13,603円86銭
1 株当たり当期純利益	5,471円85銭	1 株当たり当期純利益	7,398円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	
1 株当たり当期純利益の算定上の基礎		1 株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	28,183百万円	損益計算書上の当期純利益	38,105百万円
普通株式に係る当期純利益	28,183百万円	普通株式に係る当期純利益	38,105百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
該当事項はありません。		該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額*	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	50,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

* 2025年9月末現在

(2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村証券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

* 2025年9月末現在

3 資本関係

< 訂正前 >

(2024年9月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

< 訂正後 >

(2025年3月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2025年3月25日から2025年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2025年3月25日から2025年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年3月25日から2025年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年3月25日から2025年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年3月25日から2025年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年12月2日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年3月25日から2025年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年6月6日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 長谷川 敬
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 水 永 真太郎
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第66期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用

することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。